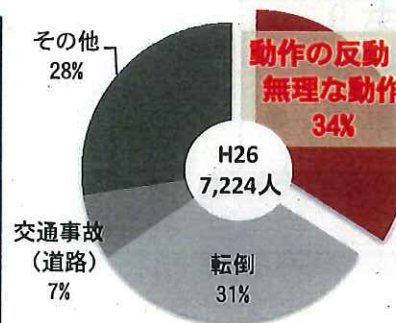


社会福祉施設における労働災害の発生状況

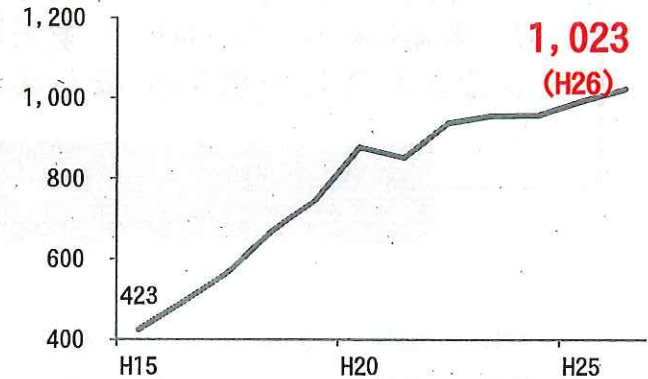
事故の型別死傷者数内訳

- 「**動作の反動・無理な動作**」が**34%**を占め、次いで「**転倒**」(**31%**)が多く、この二つで**65%**を占める。
- 腰痛発生件数は年々増加し、平成26年には**1,023件**となり、前年比**3%増**となった。

事故の型別 災害発生状況
(平成26年・社会福祉施設)

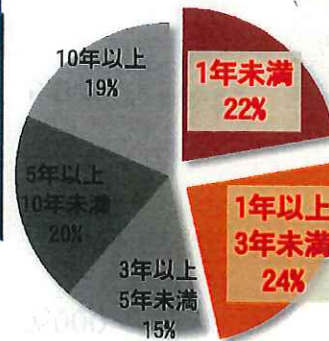


(人) 労働災害による腰痛の発生状況
(平成26年・社会福祉施設)



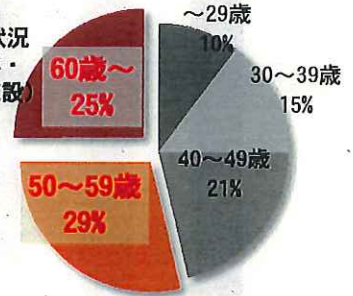
経験年数/年齢別数別死傷者数内訳

- 経験年数**3年未満**の被災者が、全体の**44%**を占める。
- **50歳以上**の死傷者数の全体の**約半数**



経験期間別 災害発生状況
(平成26年・社会福祉施設)

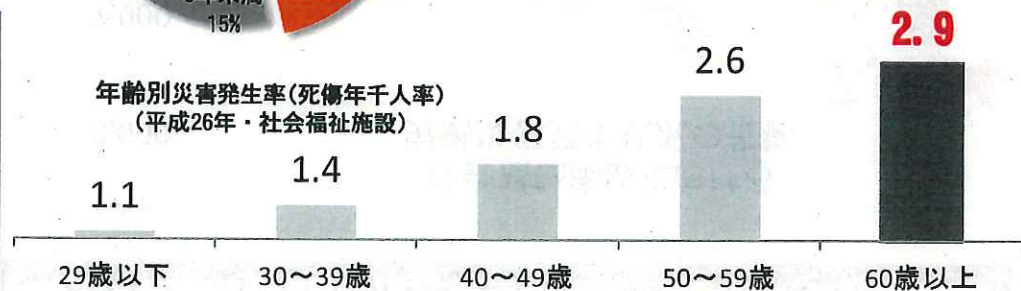
年齢別 災害発生状況
(平成26年・社会福祉施設)



年齢別災害発生率

- 年齢別の災害発生率(1000人当たりの発生件数)を比較すると、29歳以下に比べ60歳以上の値が**3倍近く高い**。

年齢別災害発生率(死傷年千人率)
(平成26年・社会福祉施設)



出典:労働災害件数は労働者死傷病報告より、
災害発生率は労働力調査より集計した値を使用

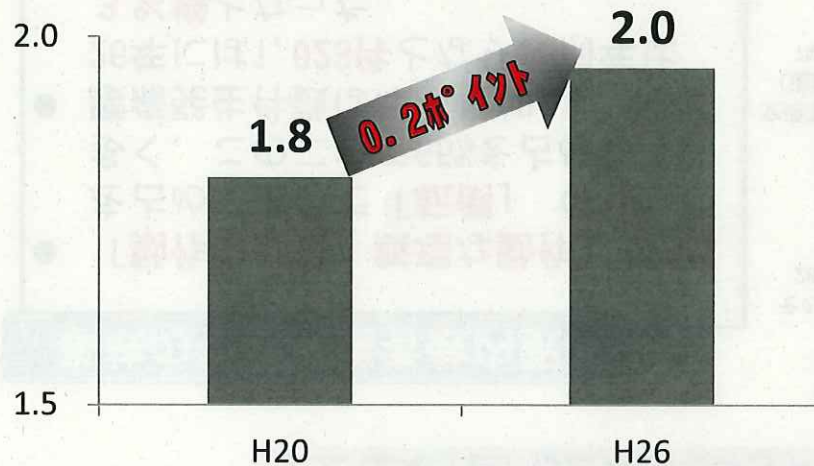
社会福祉施設における労働災害の発生状況

休業4日以上の死傷災害

- 労働災害は年々急増しており、
6年間で1.5倍となった。



社会福祉施設における災害発生率(死傷年千人率)



災害発生率

- 災害発生件数が増加しただけでなく、災害発生率(1,000人当たりの発生件数)も6年前と比べ、**0.2ポイント増**となった。

出典:労働災害件数は労働者死傷病報告より、
災害発生率は労働力調査より集計した値を使用